

平成27年度の「蕪高SSH」が スタートしました！

みなさん、こんにちは！本年度の「蕪高SSH 便り」を担当する2年文理科文系チームです。私たちは理系とは違った視点から、SSHの情報・魅力・楽しさをお伝えしたいと考えています。担当を替えながら、年に8回発行する予定ですので、今後もよろしくお願ひします。



まずは文系メンバー11名の紹介です。

酒井真周 (蕪崎東中)	崎山直人 (小淵沢中)	清水詠介 (八田中)	清水喬介 (高根中)
清水 嶺 (双葉中)	濱奏一朗 (須玉中)	深澤雄一郎 (櫛形中)	村川亮輔 (高根中)
志村美樹 (蕪崎東中)	藤原楊子 (八田中)	渡辺祐希 (蕪崎西中)	

さて、各学年でのSSHガイダンスが終了し、いよいよ本年度の蕪高SSHの活動が本格的に始まりました。そこで今回のSSH便りでは、本年度から新たにSSHに参加する2年5組(普通科理系)と1年6組(文理科)のみなさんの「意気込み」を紹介したいと思います。

岡村拓海 (2年5組：白州中)

今までは自然科学系部活のポジションからSSHの活動に参加してきたが、今年からは専門の授業も受けられることになり大変嬉しく思う。そこで今までの自分の活動を振り返ってみた。1年の時に参加した七里岩のフィールドワークはSSHの特徴である「本物に触れる」という意義を実感したものであった。本やインターネットからも確かに多くの情報を得ることは可能である。しかし、フィールドワークで実際に現地を訪れると、自分の中の情報に彩りが加わる。鮮やかな材料を自分で研究していくことをイメージしながらSSHの活動に携わっていききたい。今年と来年の2年間で私は様々な「本物」に触れるはずである。まずは研究に役立つ基本的な技術や知識を身につけて、今後の活動に役立てていきたい。

塩見山太郎 (2年5組：小淵沢中)

普通科に所属していた私はSSHにあまり縁がなかったが、今回参加することができてとてもうれしく思っている。普段の生活の中では知りたいことを科学的に研究したいと、考えることはあるがなかなか行動することができなかった。しかし、2年になりSSHの活動に参加することで、時間や費用を含めて機会をいただいたので、今後の活動をとても楽しみにしている。SSHのメインである課題研究では工学や物理学に関係することに取り組みたい。法則に基づいた様々な現象を自分なりに検証してみたい。また、アドバンス講座では個人ではなかなか参加することのできない大学の先生の講義を直接受講すること

ができる。高校時代に大学レベルの講座に触れることは、自分の将来にとって大きな財産となる。今回与えられた機会から多くのことを吸収し、自己の成長につなげていきたい。

浅川実里（2年5組：泉中）

私が2年になりSSHを受講しようと思った理由は、昨年度のSSH発表会で先輩や1年文理科の人たちの堂々たる姿を目にしたからです。私も人前であんな風に発表できるようになりたいと強く思っています。昨年度後半の総学で私はSSHの授業を選択し体験をしました。体験を通して感じたのは大きな達成感でした。仮説を立てて実験を行い、結果を見て考察する。すべてのことに時間をかけてやったからこそ得られた経験だったと思います。しかし、達成感と同時に自分の足りない力も出てきました。科学に関する基礎力・応用力、また自分の考えをまとめる文章力など、普段のすべての授業内容が関わってくることです。今まで以上に授業に真剣に取り組み、自分の力を向上させてくれるSSHに取り組みたいと思います。勉強と部活とSSHの活動、偏りなくバランスを考えながらすべてを全力でやりたいと考えています。自分がやりたいことができる環境に感謝しながら、少しでも多くのことを身につけたいと考えています。

葛西凌慎（1年6組：葦崎東中）

僕はSSHの活動を通して、自然・科学の基本的なところから発展までを学び、新しい発見をしたいと考えています。また将来なりたいものがまだ決まっていないので、SSHの活動を通して将来やりたいことを見つけたいと思っています。今僕が興味をもっているのは生物と原子についてです。生物は人間と異なるものや、似ている性質をもっているものなど、幅広く生息しています。僕はこれらの性質を調べて、生物が持つ共通の性質から、その生物だけが持つ特性まで知りたいと思います。また、知識をもとにして人間が病気になるシステムを知りたいと考えています。また、原子は僕たちの周りにあるすべてのものを作っています。原子が分子を形成し、その配列によって様々なものが作られています。将来新しい配列を考え出すことで、地球に役立つ研究をしたいと考えています。

中島さえ（1年6組：高根中）

中学3年生の夏休み、私は葦高のSSHという活動を知った。「スカラーって何だろう？」「どのような活動なのだろう？」と、とにかく沢山疑問があった。しかし、このとき私は葦崎高校文理科に強い憧れを持ったのだ。SSHの活動で一番楽しみにしているのは課題研究だ。正直大変そうだと思う。しかし、先日行われたSSHガイダンスで発表していた先輩たちの姿を見て、私もしっかり取り組んでいきたいと思った。先輩の堂々たる発表が格好良かったからだ。先輩が植物について語るときのきらきらした目。それを見て私も本当に好きになれるものを見つけてみようと思った。また、自分が本当に好きなものに出会いたいと思った。私はSSHの活動を通して、積極性を養い、さらに自分でも知らなかった新しい自分を見つけていきたい。1年後に振り返ったときに満足できるように、この1年間一生懸命に取り組んでいきたい。

募集中！！

5/17（日）の9：00～12：30に、「2015サイエンスレクチャー」が行われます。中学生と高校生を対象に物理・化学・生物・地学の4分野で科学実験を行います。参加費無料・先着順となりますので、希望者はすぐに「職員室 日高先生」に申込みをしてください。

